

東京のまちづくり

東京都建設局

特集1 恩賜上野動物園子ども動物園がリニューアルオープンしました

特集2 地下の巨大施設が水害から都民の暮らしを守っています



子ども動物園 すてっぷ



野間馬「えりか」



善福寺川調節池

恩賜上野動物園子ども動物園がリニューアルオープンしました



昭和23年に日本で初めて恩賜上野動物園に設立された子ども動物園は、平成29年7月にリニューアルオープンしました。これまで動物たちとのふれあいを通じて数多くの子もたちに動物の温もりを伝えてきた子ども動物園は、理念そのままに「学び」の機能が充実しました。自ら発見して考える体験を通じ、子どもたちの好奇心を育みます。

子ども動物園 すてっぷ CHILDREN'S ZOO STEP



すてっぷマップ ~すてっぷの楽しみ方~



ふたば牧場



特設展示でウナギを観察!

葛西臨海水族園飼育展示課教育普及係 堀田桃子

葛西臨海水族園では、7月20日から10月31日まで、特設展示「うなぎのつかみどころ」を開催しています。主役は、昔から身近な食材として日本人に親しまれてきたニホンウナギです。

ここでは、ウナギのくらしや体のつくり、日本人とのかかわりなどを紹介するパネルとともに、ニホンウナギの成魚と稚魚を展示しています。ウナギの仔稚魚は、成長段階によって、形状や呼び名が変わります。展示している稚魚は、クロコと呼ばれる状態です。小さく、色の薄い部分があるものの、すでに親と同じような細長い形をしています。成魚は主に、砂利や石などでレイアウトした川底をイメージした水槽で展示していますが、もうひとつ、観察用に透明の筒が水槽から飛び出している、ちょっと変わった形の水槽も用意しました。これはウナギが狭い場所を好む習性を利用した水槽で、運がよければ、透明の筒に入っているウナギをより間近で観察できます。

知っているようで意外と知らない、ウナギの生態のぞいてみませんか。



ウナギの稚魚



砂利の中から顔を出すウナギ



ウナギは自由に筒の中を出入りする

はじめてルーム



3 才までの小さな子ども専用のスペースです。絵本に登場する生き物に出会ったり飼育係っこをしたり、卵のフールで遊んだり、動物を身近に感じることができます。

しのばずラボ



身近な自然、不忍池の生き物たちのくらしぶりについて、季節ごとに学べる部屋です。

わくわくベース



子どもたちが直接ふれることのできる小動物を用いて、動物の体つきの工夫や命の大切さについて学ぶ体験プログラムを開催します。

動物園の“かお”

多摩動物公園 アムールトラ

2017年1月にドイツのティアパーク・ベルリンから多摩動物公園にやって来たアムールトラの「アルチョム」(オス)です。ぜひ会いに来てください。



(写真は、平成29年2月撮影)